

【別紙3】東京の観光公式サイト「GO TOKYO」英語版 新・機能要件【案】

※以下、各名称は仮称

【設置必須】

No.	項目	内容	参考：現行サイト設置例
外国人旅行者の利便性を高めるための新機能			
1	サイト内検索①(音声による)	新規 音声入力によるサイト内検索機能を設置すること。 検索結果は、「読み上げ機能」の活用等により、読み上げ可能とすること。	—
2	読み上げ機能	新規 アクセシビリティ向上を目的として、サイト内テキストを読み上げる機能を搭載すること。 掲載内容を正しく読み上げるように、読み上げ内容の確認と必要な修正を行うこと。 「Search(サイト内検索)①」の音声入力との連携を図ること。	ReadSpeaker(日本語版のみ)
3	プッシュ通知	新規 イベントや季節等に関する即時性の高い情報をPCブラウザ、モバイル画面上でプッシュ通知し、タイムリーに発信すること。	—
4	地図機能(経路案内)	新規 エリア情報ページにおいて、東京全体の土地勘、エリアの特徴を把握できる地図を設置すること。 地図上でエリア範囲を指定して、該当エリアの情報を引き出すなど、地図を活用できる機能を開発すること。 地図と連携して、ユーザーが設定した目的までの経路案内を行うなど、実用的な機能を搭載すること。	—
検索機能			
5	イベント検索	— 開催日、エリア、カテゴリなどのユーザーが検索しやすい条件を設定して、イベントを検索できる機能を設置すること。 第3階層「Tokyo Event Calendar」「What's on Guide」に月・週・日にち単位等で検索・結果表示が可能にすること。	http://www.gotokyo.org/en/topics_event/event_calendar/ecalview.html http://www.gotokyo.org/eventlist/en/list
6	末端ページ情報検索	— ユーザーが、多くの末端ページ情報から、欲しい情報を見つけやすい検索機能を設置すること。 【想定される情報】 ・観光スポット (伝統文化体験、有形文化財、インフラツーリズムなどのカテゴリからも検索して、一覧表示できること) ・美術館博物館の展覧会(企画展)情報 ※各施設のバリアフリー情報も検索条件の項目とすること	http://www.gotokyo.org/search/en/spot#genre%3D%26area_cd%3D%26area_type%3D%26keyword%3D%26status%3D%26r_search%3DSEARCH
7	Time Trip Tokyo 閲覧・検索	— 1950年代から現在までの写真約620点を、年代・キーワード等の条件設定により、検索・閲覧しやすい機能を設置すること。	http://www.gotokyo.org/gallery/en
8	Educational Trips 「Places to visit」情報検索	— 約140件の教育旅行施設情報を、カテゴリ等の条件設定により検索した結果を表示できるようにすること。	http://www.gotokyo.org/education/en
9	現在地付近の情報検索	— ※モバイル端末のみ (PCブラウザ上で現在地を入力するなどにより設置が可能であれば、同様に設置すること) GPS機能またはユーザーの入力による現在地付近の観光情報を表示できる機能を設置すること。 ユーザーが検索した情報を活用しやすい機能を設計すること。	—
外部API連携			
10	サイト内検索②(テキスト入力による)	— テキスト入力によるサイト内の掲載情報検索機能を設置すること。	Googleカスタム検索
11	地図機能②	— 末端ページをはじめ、必要に応じて観光スポットの位置を表示する地図を掲載すること。 マーカーの設置箇所は、最大尺度まで拡大して正しい位置に表示していることを確認すること。	GoogleMaps
12	TripAdvisorAPI	— TripAdvisorの宿泊施設に関する口コミ情報を表示すること。 効果的に活用できる工夫をすること。	http://www.gotokyo.org/en/kanko/chiyoda/hotel/t0179.html
13	宿泊予約API	— ユーザーを宿泊予約までスムーズに導くことのできる適切なシステムを提案すること。 今後、多言語版にも同様に設定できるように、英・中(簡体・繁体)・韓 対応であること。 アフィリエイトのあるシステムがのぞましい。尚、アフィリエイトがある場合は、財団の収入とすること。	Booking.com(日本語版:旅くら) http://www.gotokyo.org/en/accommodations/index.html
14	乗り換え案内	— 交通情報掲載ページに設置すること。 駅名、施設名称、住所等の入力により、出発駅～到着駅のルート・乗換案内を表示すること。	乗り換え検索:GoogleMap連携 http://www.gotokyo.org/en/tourists/info/access/index.html
15	天気予報連携機能	— 東京の現在の気温、天候等を表示することで、ユーザーが東京の気候情報を把握できる機能を設置すること。	ページ内右側赤枠 http://www.gotokyo.org/en/index.html
16	SNS連携機能①(Twitter)	— イベント情報を開催5日前にTwitterに表示する機能を設定すること。	—
17	SNS連携機能②(Instagram API)	新規 Instagram APIをサイト上に設置し、コンテンツ内容に合ったハッシュタグを読み込んで写真を表示すること。 制作したコンテンツだけでなく、より充実したイメージと情報を提供できるようにすること。 掲載に適した内容の写真を選定して、承認した上で掲載できる機能とすること。 ※現在、サイトのInstagramアカウントはない	—
申込みシステム			
18	Stock Photos	— 【観光事業者・メディア向け写真貸し出しシステム】 東京の観光PRを目的とした写真の貸し出し希望に対して、無料で写真データを提供するシステムを設置すること。 ・貸し出し申込みに対して、財団が承認手続きを行えるようにすること(自動承認も含む)。 ・承認された申込み者に対して、画像データのダウンロードURLを送信できるようにすること。 ・管理機能を用意し、画像情報の登録・変更・削除が行えること。 ・申込み情報の管理(一覧表示、詳細情報と申込み画像の確認)が行えること。 ※日本語版にも同様のシステムを設置することを前提に設計すること。	http://www.gotokyo.org/photo/
19	問合せフォーム	— Tokyo-monthly、メディアサポート、Educational Trip等のページにおいて、メール等で問合せのできるフォームを設置し、財団が指定するメールアドレス宛てに問い合わせ内容が届くようにすること。	—
その他機能			
20	ランキング等人気コンテンツ表示機能	— イベントや観光スポット情報などサイト内の人気コンテンツについて、アクセス数によるランキングを表示する等、ユーザーが効率よく把握できる機能を設置すること。	http://www.gotokyo.org/api/en/rank
21	Saved Favorites	— コンテンツの「お気に入り保存」機能を設置すること。 お気に入り登録情報を地図に表示させるなど、実用的な機能とすること。	Favorites Map http://www.gotokyo.org/map/en
22	アクセス解析機能(Google Analytics)	— GoogleAnalyticsを使用して、ログ集計及びアクセス解析を可能にすること。 ログ集計は仕書通りに記載のとおり、報告のできるようにすること。 また、財団からの別途指定するデータを収集するために必要な設定、対応を行うこと。	—
23	You Tube CHANNEL	— 財団で所有しているチャンネルの管理を行うこと。 財団の指定する別事業者が動画をUPするための権限の付与等に対応すること。	—
【サイト・ページ構成次第で設置を検討】			
No.	項目	内容・補足	現行サイト設置例
24	その他、必要な機能	新規 ※提案事項とする	—